

‘ 08クリーン・エナジー・コンペティション

特別実施要項

2008/05/25

1 , 大会名称

‘ 08クリーン・エナジー・コンペティション
(略称 : ‘ 08 C ・ E ・ C)

2 , 主 催

W S R 組織委員会及び J I S F C 組織委員会

3 , 主 管

特定非営利活動法人 クリーン・エナジー・アライアンス

4 , 開催期日

平成 2 0 年 7 月 2 0 日 ~ 7 月 2 8 日まで
W S B R 7 月 2 0 日 ~ 2 1 日
W S R / J I S F C 7 月 2 6 日 ~ 7 月 2 8 日

5 , 開催場所

大湊村ソーラースポーツライン

6 , 開催方式

クリーン・エナジー・コンペティション方式とする。
毎年大湊村ソーラースポーツラインで開催されてきたソーラーカーラリーや
ソーラーバイシクル大会も、厳しい経済情勢をもろに受けて企業からの協賛金
や、行政からの助成も激減し開催が危ぶまれる状況にある。
しかし、現在まで毎年継続開催されてきた W S R や J I S F C 、 W S B R 大会
は、地球環境問題に対する啓蒙活動や技術的貢献度、また、教育的効果も大き
く世界的にも高い評価と知名度のある大会となっている。
従って、このイベントを継続するための方法として、全ての参加者が、自ら
の手で開催し競技する「クリーン・エナジー・コンペティション」として企画
した。

7 , 開催規則

競技運営は大会主管と全ての参加チームが参画及び協力し円滑な進行を図る
ものとする。

1、参加料

1) , W S B R

A.B クラス	20,000円
S クラス	25,000円

2) , W S R

フリークラス	35,000円
その他のクラス	25,000円

3) , J I S F C

会員 フリークラス	35,000円(1会費1万円を含む)
〃 その他のクラス	25,000円(1会費1万円を含む)

ただし、JISFC 参加には 1 車両毎に会員登録の権利を有し、会員登録無き場合も会費は負担するものとする。

2、車輛保険

参加チーム自ら参画する競技であっても必ずレギュレーション等で定められた損害保険に加入しなければならない。

3、会場整備

大会の最低インフラ整備(トイレやキャンプ場、コース整備・及び記録計測等)は、主催者が大湊村の補助金や他の協賛金及び参加料により整備する。

4、ピットテント

1) W S B R

参加料に含むものとして、従来から認められてきた自前ピットテントも設営出来るものとする。

ただし、事前に主催者に設営希望を申し出るものとし、設営できる期間は大会受付後から大会終了日までの期間として主催者の指定した範囲内の場所に設営しなければならない

2) W S R / J I S F C

ピットテント等は参加者各自が用意する。

(大湊村所有のテントは無料で貸し出しを受けることができますが、雨、風対策と善良な管理と返却を考え、次の料金でそれぞれ業者に委託することとしたので希望者はWeb上で申込み下さい。)

委託の場合

ソーラーカー：1ピットテント当たり1車輦1棟

1ピットテント30,000円

受付日から当該レース終了日の5時まで使用可能

電源あり

5、大会運営要員

競技は参加チームが合意により必要に応じた車検員や競技役員、マーシャル等をボランティア及びチームボランティアの執務により賄う。

(ボランティアで執務頂ける方々のために、ささやかですが飲み物や記念品等をお礼したく、チームボランティアの派遣が難しいチームは、WSBRの場合1チーム2千円、ソーラーカーラリーで5千円程度のご負担をお願い致します。)

6、参加登録

参加登録等は全てインターネット公式ページ(WSR等のウェブサイト)でのみ登録し、連絡用に必ず E-mail アドレスを大会事務局に登録すること。ただし、様式-1 様式-3 (チームメンバー登録書) 様式-6 (承諾書) は参加登録完了通知とともに送付され、大会受付時に提出するものとする。

7、参加申込み期限

参加登録の受け付け期間は6月1日から6月30日までの1ヶ月とする。

8、負担金等の振込期限

負担金等は参加登録の受付終了日までに所定の銀行に振り込むものとする。

8、競技規則

競技規則(レギュレーション)等は、従来のそれぞれ定められたレギュレーションを摘要する。

ただし、この「特別実施要項」に記載された事項を最優先とする。

特別実施要項として追加若しくは変更される事項

JISFCレギュレーション 第12章 参加資格 3

チームメンバー構成は、指導者として監督1名、コーチ2名まで、また、メカニカルスタッフ(ドライバー及びピットクルー)は学生(選手)とする。2人乗りカテゴリーにおいても、メカニカルスタッフは学生(選手)とする。その他のチームメンバー(選手以外)は自由とする。

(2006年7月末のJISFC臨時総会に於いて承認済)

WSRの燃料電池部門特設

WSRも燃料電池部門出場を認める。ただし、JISFCの燃料電池部門の規則を適用し、JISFC特別助成の見込めない部分（ガス充填料）等の一部負担をしなければならない。

夜間のバッテリー保管

《第5章》 車両の仕様の「WSR 第24条 バッテリーの保管と JISFC 第31条 バッテリーの保管」及び、《第12章》 夜間の保管の「WSR 第48条 夜間の保管 及び JISFC 第55条 夜間の保管 の夜間のバッテリー保管」は、大会が指定する保管倉庫に各チームが善良に保管し、その管理をチームの合意による担当によって行うものとする。

9, 付 則

1、この「クリーン・エナジー・コンペティション」大会に於いて競技上レギュレーション等の間に矛盾が生じた場合は特別実施要項を優先させ、尚、疑問のある場合には、その疑問点に関係する参加チーム代表者が集まる特別委員会を設け、大会主管の競技代表者と協議して解決するものとする。

2、この大会主管の大会競技代表者は WSR より 1 名 JISFC 会より 1 名の 2 名とする。

3、この大会はクリーン・エナジー・コンペティションであり、ラリーやレースとしての競技（モータースポーツ）も重要なテーマではあるが、各チームが持つ研究開発や実験（科学技術の開発）、もの作りも重要なテーマの一つである。

従って、各レギュレーション等で定められた事項以外でも地球環境問題や科学技術の振興に役立つものと判断され、レースに於いて安全を損なう危険性の無い場合に限り、上記の特別委員会の合意の上、自己責任に於いてレースに加わる事が出来るものとする。

2008.May.25

大会主管

クリーン・エナジー・アライアンス